

未来への思い、やり遂げる決意を聴いてください



# 若者たちの 語る決意

## 第5回 松下幸之助杯 スピーチコンテスト決選大会

2050年の社会のビジョンと実践 ~SDGsのその先を描こう~

2024年11月16日㈯ 13:00～17:30

会場 松下政経塾 講堂(神奈川県茅ヶ崎市) | 開場 12:30

応募総数

国内29都道府県  
および海外から

450名超

たくさんのご応募  
ありがとうございました

入場無料 | 先着150名様

最年少の9歳から、最年長は31歳まで450名超の中から選ばれし若者たちが、25年先の近未来を見据えて思いと決意を熱く語ります。

北海道の小学生は小児がん研究の支援にかける想いと活動を、また石川県の中学生は、能登半島地震の体験から「災害に強い社会づくり」について語ります。さらに海外からは、ベトナム出身の社会人が、日本とベトナムの「お茶」文化の未来を語るなど、さまざまな興味深いテーマが並びます。

次世代を担う彼ら、彼らの心震わせるスピーチをぜひ会場でご聴講ください。皆さまのご来場が、社会課題と真剣に向き合う若者に対する一番の応援になります。お説明合わせてのご来場を心よりお待ち申し上げております。

政経  
松下政経塾

主催／公益財団法人 松下幸之助記念志賀団

後援／文部科学省・読売新聞社・株式会社PHP研究所  
神奈川県・茅ヶ崎市・神奈川県教育委員会

協賛／パナソニック ホールディングス株式会社

2024年11月14日㈯まで右のバーコードから観覧お申し込み受付中

### 決選大会出場者 (当日出場順)

#### ■ 学生の部

青木 �瑛都	札幌市立緑丘小学校 「笑顔輝く未来のために」
長谷部 紗世	瀬戸SOLAN学園初等部 「今の私にできること～地球温暖化を食い止めるには～」
真田 涼佑	N中等部 「災害に強い国を次世代へ。」
田中 杏樹	搜真女学校高等学部 「パートナーシップの観点からビジョンを掲げる」
高松 ひかり	カンタベリー大学 「校則問題と民族性、自分らしさ」

#### ■ 社会人の部

DANG MAI NHI	株式会社フードフォース 「文化と持続可能な未来を繋ぐ架け橋」
平良 友依	株式会社ルックスケアホールディングス 「障がい者が笑顔で働く社会を目指して」
北澤 愛友実	公務員 「いじめ後遺症の認知を高め、被害当事者が生きやすい社会をつくる」
高橋 智恵	架け橋 「共感者が世界を変える」
吉川 莉奈	一般社団法人フェアリーエンターテイメント 「エンターテイメントの力で描く2050年の多様性社会」

#### 決選大会審査員



審査員長 佐伯 智士氏  
読売新聞東京本社  
取締役・調査研究本部長



辰野 まどか氏  
一般社団法人グローバル教育推進  
プロジェクト(GIFT)代表理事/ファウンダー



井手 英策氏  
慶應義塾大学  
経済学部教授